日向市社会福祉協議会

社協だより

ハートフル
9月号
2023年

東郷に住む皆さんのために動きます！

移動サロン“ちゃえん”

“ちゃえん”メンバー
代　表：都甲和代さん（写真左）送迎担当：西田　一さん　筌瀬　太さん
協力者：矢野サツキさん　桑田みさほさん　橋口竹子さん　上田和代さん

東郷圏域では、令和５年４月に生活支援サポーターによるサロン“ちゃえん”が誕生しました！“ちゃえん”は免許返納などの理由により、集いの場になかなか出向けない高齢者や障がい者の方を対象とした移動式サロンです。都甲さんが目指す“ちゃえん”の姿は「参加者全員が笑顔になるサロンになること！」だそうです。

依頼者のご自宅の庭や縁側等を会場とした小規模な集いの場を東郷全域で展開していきます。

新理事･監事の御紹介

令和5年6月22日の定時評議員会終結をもって前任理事・監事の任期が満了しました。それに伴い新理事・監事が就任しましたのでご報告します。また前任理事の皆様には本会の運営にご尽力いただき、誠にありがとうございました。

会長就任あいさつ

この度、令和5年6月29日に開催された理事会において、日向市社会福祉協議会の会長に再任された黒木正一です。少子高齢社会の進行により、地域社会を取り巻く環境や特性も大きく変化している中、誰もが役割を持ち、生きがいを持てる日向市となるよう、地域共生社会の実現に向けて、全力で取り組んでいく所存です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

私たち社協は、地域福祉の要は皆様方の福祉の心と考えています。「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を目指し役職員一同、一丸となって取り組んでまいります。

これからも市民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

会　長	黒木正一	（学識経験者）
副会長	黒木末人	（日向市区公民館長連合会選出）
副会長	橋口克義	（日向市民生委員児童委員協議会選出）
常務理事	大野靖文	（社会福祉協議会事務局の職員）
理　事	伊東松実	（日向市区公民館長連合会選出）
理　事	伊達忠士	（日向市民生委員児童委員協議会選出）
理　事	日髙哲也	（日向市民生委員児童委員協議会選出）
理　事	角田恵子	（女性団体選出）
理　事	三樹　勲	（ボランティア団体選出）
理　事	黒木一彦	（学識経験者）
理　事	黒木邦人	（社会福祉施設の役職員）
理　事	黒木絹子	（一般協力者）
理　事	藤本一三	（社会福祉行政機関の職員　※写真無し）
監　事	中村　眞	（学識経験者）
監　事	松岡利夫	（日向市民生委員児童委員協議会選出）

【新理事･監事の任期は令和5年6月22日から令和7年6月定期評議員会終結の時までです。】

令和4年度事業報告･決算報告

日向市社協は、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民及び福祉組織・関係者の協働により地域生活課題の解決に取り組んできました。令和４年度は「重層的支援体制整備事業」「生活困窮者自立支援事業」「生活支援サービス体制構築等推進事業」「放課後児童健全育成事業」「権利擁護支援体制整備事業」「中山間地域福祉推進体制事業」の6つの重点目標を掲げ、地域福祉の向上に取り組みました。

また、行政と本会は福祉サービスを推進する車の両輪としての活動が求められており、日向市が作成する「第4次日向市地域福祉計画」と本会が作成する「日向市地域福祉活動計画」を共に協議し、令和4年度に作成しております。

令和4年度の実施事業報告

令和4年度に実施した事業について、重点目標以外の事業も含めて一部報告します

地域福祉推進基礎組織構築に力を注ぎました。

日向市区長公民館長連合会と連携・協働し福祉部の設置、地域での福祉研修会を実施しています。

生活支援サポーターを養成しました。

誰もが地域で安心して暮らせるよう「生活支援サポーターの養成を行いました。現在207名の方が活動しています。

認知症の理解の為の活動をしました。

市民の認知症についての理解を深めるために、認知症フォーラムや認知症月間等の活動を展開しました。

災害ボランティアセンターを立ち上げました。

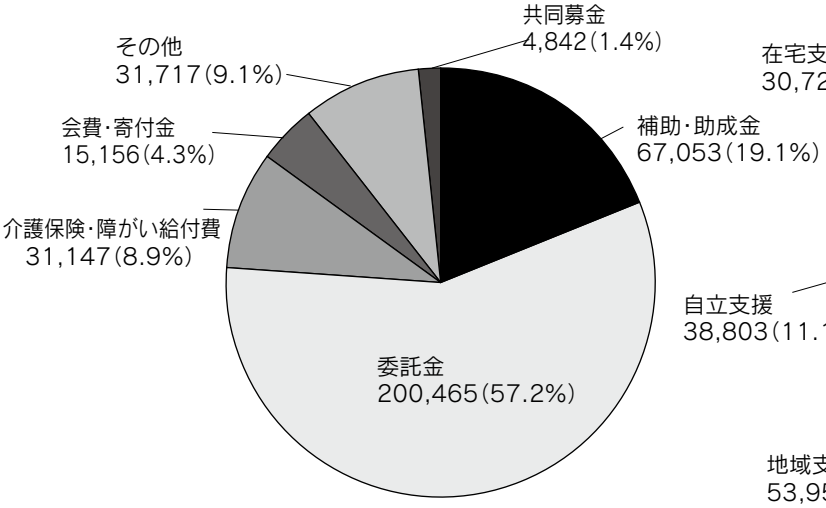
台風14号により災害を受けた世帯を支援することを目的に災害ボランティアセンターを立ち上げ、ボランティアの受け入れを行いました。

本会では子どもから高齢者まで、地域に関する多種多様な事業を展開しています。ホームページやフェイスブックでも情報提供をしております。是非ご覧ください。

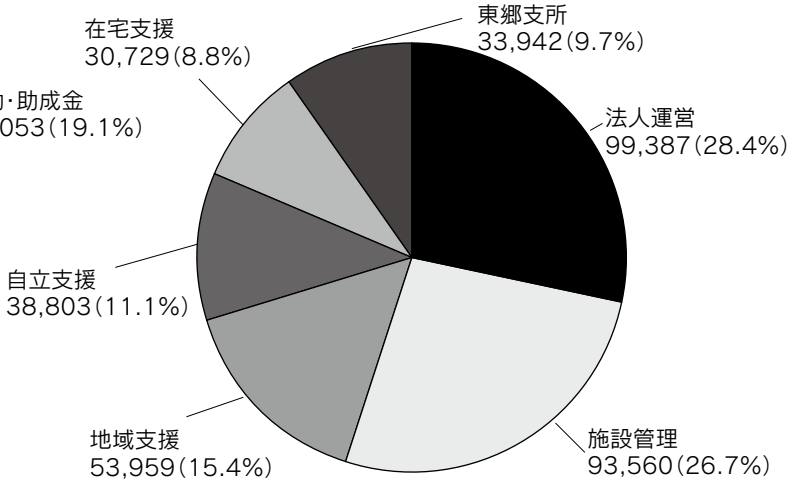
令和4年度収支決算報告

令和4年度の決算報告をします。収入については委託事業に関する収入が57%と高く、収入の半分以上を占めています。支出については事業ごとに振り分けており、人件費支出の多い法人運営が28.4%を占める決算になりました。

【収入の部（350,380千円）】



【支出の部（350,380千円）】



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

～あなたと私は、赤い羽根でつながっている。～

……募金期間　令和5年10月1日(日) ～ 令和6年3月31日(日)……

赤い羽根共同募金運動は、戦後間もない昭和22（1947）年に、市民が主体の民間運動として始まりました（今年で77年目を迎えます）。戦後復興の一助として始まったこの運動は、社会情勢が変化する中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ」として取り組んでいます。

日向市共同募金委員会では、宮崎県共同募金会の事業計画を基本にしながら、区長公民館長連合会をはじめ、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体等や関係機関と連携をして、広報・啓発活動に努めています。

今年も厚生労働大臣の告示を受け、全国一斉に10月から活動が始まります。みなさまの募金をよろしくお願いいたします。

令和5年度の募金目標額
6,409,000円

- 区長公民館長連合会のご協力による**戸別募金**　3, 200, 000円
- 市内のイベントや店舗前での**街頭募金**　600, 000円
- 民生委員児童委員のご協力のもと市内の企業や商店からいただく**法人募金**　1, 600, 000円
- 小中学校の児童・生徒のご協力による**学校募金**　150, 000円
- 社会福祉施設職員のご協力による**職域募金**　800, 000円
- その他の募金　59, 000円

共同募金は「計画募金」です。来年度、日向市で必要な福祉活動費を算出して、左記の金額を、今年度の目標額としています。

みなさまの募金のご協力よろしくお願いします。

令和6年度に日向市で必要な福祉活動費　4,326,000円(A)

区　分	内　容	福祉事業費
高齢者福祉活動費	介護保険制度などを使わずに、在宅生活において家族介護されている方たちの団体や高齢者クラブ連合会の活動に活動費助成を実施。(2団体)	130,000円
障がい児者福祉活動費	障がい者団体やその家族の会などの活動、地域住民との交流活動を支援するための活動費助成を実施。(6団体)	760,000円
児童・青少年福祉活動費	市保育協議会で企画・実施されるイベント費用の助成や、日向市母子寡婦福祉連絡協議会への活動費助成を実施。(2団体)	270,000円
住民全般福祉活動費	日向市区長公民館長連合会や日向市民生委員児童委員協議会などの地域を基盤として活動する団体への活動費助成や、ボランティア団体・地域福祉推進を担う団体への活動費助成を実施。(15団体ほか災害援助活動)	3,166,000円

県全体で使われる募金　2,083,000円(B)　運動費・各種県域助成

(A) ＋ (B) ＝ 6,409,000円(令和5年度 目標募金額)

【問合せ先】　宮崎県共同募金会日向市共同募金委員会　〔日向市社協事務局内〕　担当：黒瀬・河野

日向市内学校教員と“福祉教育”について考える

令和5年度社会福祉教育推進校会議

“ふくし”を学校・地域で学ぶことの必要性

日向市では、地域の福祉課題・生活課題が複雑多様化してきている状況があり、地域のつながりが希薄化している現状があります。このような状況の中、「住み慣れた地域で他者（立場の異なる人）と共に暮らす」ためには、いのちを大切にし、違いを認め、共に生きるための“ふくしの学び”が必要になっています。

昨年度日向市内の福祉教育の現状

授業時間計１３２時間、日向市内１４校の小・中学校、高等学校を対象に福祉教育を実施しました。本会がこれまで行ってきた車いす体験や高齢者疑似体験等の体験学習の実施に代わり、“ふくし”の学びの先に「地域の人たちとの関わりの中で、児童・生徒が主体的に考え、行動する」ことを目的とした福祉教育（地域を基盤とした福祉教育）の推進を行っています。

高校生によるスマホ教室

世代間交流会

昨年度実践報告

坪谷小学校３・４年生福祉教育の取り組みについて ／ 坪谷小学校　安在紗智子　教諭

坪谷サロン参加者と牧水カルタを用いた学習を行いました。児童と地域の高齢者の皆さんをグループごとに分け、牧水カルタのルールを“伝える”ことやゲームを通して“支える”場面を設定し、“ふくし”について学びました。最後に１年間の学びを学習発表会で保護者へ報告し、学びの成果を地域の皆さんと共有しました。

サロンでの牧水カルタ

学習発表会

◆ 児童の感想

- ○ サロンの方にうれしい言葉を言われて、自分でもつかってみようと思った。
- ○ どんなことを言えば、相手がうれしいのか分かった。
- ○ さいしょはふくしのことがわからなかったけど、勉強したら、近くの人にやさしくすることがふくしだと思いました。

グループワーク

これまでのコロナ禍での福祉教育の状況と今年度の取り組みについて意見交換を行う場面を設定しました。集合型での本研修の実施は４年ぶりということもあり、福祉教育担当教諭と積極的なグループ協議を行うことができました。

新型コロナウイルス感染症が５類感染症に移行したこともあり、今年度は、より一層各学校周辺地域に根差した福祉教育の推進を行っていきたいと考えています。地域・関係者の皆さんの活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

福祉教育担当教諭と協議

問合せ先：地域福祉課　地域支援係　加藤

オレンジカフェ ざいこうじ

開催日 ： 毎月第３火曜日
時　間 ： １４：００～１５：３０
参加費 ： 無料
場　所 ： 財光寺地域包括支援センター

昨年度までは、財光寺にある元喫茶店を会場に開催していた認知症カフェですが、令和５年度より会場と日程を変え、新たにスタートしました！参加者からは、「普段なかなか相談できないことが話せてよかった」「同じ境遇の方と話せて安心した」等の感想があり、男性参加者も多いカフェとなっています。

参加者と定期的な運営会議を開催しており、参加者の声を取り入れながら企画・運営を行っています。

オレンジカフェとは・・・

認知症の方やそのご家族が一緒に参加でき、他の参加者と会話をすることや、交流ができる場所です。

認知症が気になるという方や一般の方の参加もＯＫ！認知症サポーターや専門職も参加しているので、専門的な相談ができる場にもなっています。

９月２１日は“世界アルツハイマーデー”

国際アルツハイマー病協会は１９９４年に９月２１日を「世界アルツハイマーデー」９月を「世界アルツハイマー月間」と制定し啓蒙活動を行ってきました。日向市でも、この日を中心に啓蒙活動を毎年実施しています。今年も９月１日から９月２６日の期間中、市役所１階ロビー、イオン日向店、東郷公民館、本会ロビー等で普及・啓発活動を行います。是非お立ち寄りください。

（※日本でも２０２３年６月に認知症基本法が成立し認知症の日・月間が制定されました。）

問合せ先：日向市社会福祉協議会　地域支援係　米良・山本

７月～９月は「みやざきボランティア体験月間」です！！

ボランティア体験月間は、地域住民の方々にボランティアを体験できる機会を提供し、自分たちの暮らす地域社会への理解・感心を深め、ボランティア活動への興味・関心を高めるきっかけとすることを目的に実施されています。

本会では、ボランティア体験月間のプログラムとして**「夏休み児童サポートボランティア」**を実施しました。日向市内の高等学校と九州保健福祉大学でボランティアを募集し、計７名の学生が参加しました。

学生ボランティアは、日向市内の児童クラブで、夏休み期間中の小学生の遊びや、勉強のサポートなどを行いました。活動中には、積極的に小学生と関わろうとする姿や、美術部の学生が小学生にアニメのキャラクターを書いて見せる様子などが見られ、学生ボランティアがそれぞれの強みを活かしながら活動していました。「他のボランティアもやってみたい。」「これからも児童に関するボランティアに参加したい。」という感想があり、今回のボランティア体験への参加をきっかけに、継続的にボランティア活動に挑戦してほしいです。

ボランティア活動に興味がある方や、ボランティアを探している方もお気軽に、日向市ボランティア・市民活動センターへご相談ください。

問合せ先：日向市ボランティア・市民活動センター　担当：藤田あやめ

じどうかん・センターだより

指定管理者として日向市から管理を受託して、事業運営を行っています。

ひちやじどうせんたー
日知屋児童センター ☎：52-8443

9月1日（金）・2日（土）

『わくわくパーク（秋）』（小学生・幼児親子対象）

☆児童センターのいろんな遊具やおもちゃでゆっくりの～んびり遊んでみない？

❀時　　間：１０：００～１６：３０
❀定　　員：なし

9月9日（土）

『お茶を楽しもう』（小学生対象）

☆お抹茶を自分で点てて飲んでみましょう。

❀時　　間：１４：００～１５：３０
❀定　　員：３０名

10月4日（水）

『おはなしのくに』（小学生対象）

☆日向市立図書館の方が読み聞かせをしてくれます。どんなお話しをしてくれるかな？お楽しみに！

❀時　　間：１５：００～１５：３０
❀定　　員：４０名

10月28日（土）

『あそび横丁』
（センターまつり）
（小学生・幼児親子対象）

☆あそび横丁へいらっしゃい！いろんなゲームをして楽しもう！みんなの参加を待ってます。

❀時　　間：１４：００～１５：３０
❀定　　員：なし

だいおうだにじどうかん
大王谷児童館 ☎：66-1177

9月7日（木）

『ふれあい教室』（幼児親子対象）

☆親子でスキンシップ！体を動かしながらいっぱい触れ合いましょう♪

❀時　　間：１０：３０～１１：３０
❀定　　員：親子で１５組

9月15日（金）・16日（土）

『もくもくオモチャ広場』（小学生・幼児親子対象）

☆児童館の遊戯室がオモチャ広場になるよ♪真志喜さん手作りの木の温もりを感じるオモチャが大集合！

❀時　　間
　１５日　１４：００～１６：３０
　１６日　１０：００～１２：００
　　〃　　１３：３０～１６：００
❀定　　員：４０名

9月30日（土）

『楽しいお茶会』（小学生対象）

☆日本古来の伝統文化「お茶」。心穏やかにして行儀よく、作法を楽しく学びましょう。

❀時　　間
　１４：００～１６：００
❀定　　員：３０名

10月14日（土）

『陶芸家集まれー！！』（小学生対象）

☆小さな陶芸家気分で、自分の好きな形のお皿を作ってみよう。

❀時　　間
　１４：００～１５：３０
❀定　　員：３０名

10月19日（木）

『ちびっこ運動会』（幼児親子対象）

☆はいはいかけっこヨーイドン！ミニミニ運動会♪

❀時　　間
　１０：３０～１１：３０
❀定　　員：親子で１５組

10月28日（土）

『エンジョイ！スポーツ！！』（小学生）

☆集団ゲームやスポーツリズム、なわ運動など体育遊びを楽しもう！

❀時　　間：１４：００～１５：３０
❀定　　員：３０名

11月2日（木）

『親子でリズム遊び♪』（幼児親子対象）

☆音楽に合わせてリズミカルに体を動かしましょう♬

❀時　　間：１０：３０～１１：３０
❀定　　員：親子で１５組

※いずれも無料で参加できます。必ず事前にお問合せください。定員になり次第締め切りとさせていただきます。

高鍋信用金庫様より本会へ食料品の寄贈がありました

寄贈式の様子

寄贈された食料品

7月26日(水)、高鍋信用金庫より本会のフードバンク事業へ食料品509点の寄贈がありました。高鍋信用金庫では、職員の自宅にある食料品を提供してもらい、集めたものを県内の社協へ寄贈する活動を行っています。今回は、本会の社協だよりが高鍋信用金庫職員の目にとまり寄贈に至りました。

また、同じように社協だよりをご覧になられた地域住民や企業等から、米やカップ麺、お菓子、洗剤等をご寄付頂いています。いただいた物資は、相談援助を通して支援を必要とする世帯や学習支援、子ども食堂等の利用者に提供させていただいております。皆さまの温かいご支援に感謝申し上げます。

募集！求人情報

日向市社会福祉協議会では、以下の職種について求人を行っています。

職　種	業務内容
放課後児童支援員	放課後児童クラブにおいて、放課後の児童の見守りや遊びの指導・健全育成に従事します。
配食サービス事業調理員	市内の登録された高齢者宅へ昼・夜の2回、お弁当を調理し、配達します。配達時には声かけによる安否確認や食器の回収を行います。

ハローワークの求人に応募し、紹介状と写真添付の履歴書を提出してください。後日、面接日程を通知します。

詳細は、本会のホームページをご覧ください。

〔問合せ先〕　総務課総務係

香典返し・一般寄付ありがとうございました。

〈香典返し〉敬称略　令和５年６月分

喪主(または寄付者)	故人	地区
柏田秀人	柏田榮子	曽根
三尾藤一郎	三尾房子	西川内
三樹重利	三樹アキノ	曽根
那須正則	那須重信	新財市
北原孝子	北原充郎	庄手
渡辺テル子	渡辺吉好	高砂
黒木弘子	黒木清	比良
土田千代乃	土田瑞喜	東草場
佐藤吉人	佐藤カメ子	迫野内
古賀博明	古賀貴博	比良
中村征一郎	中村芳春	中原
那須隆一	假野今朝實	花ヶ丘

〈物品寄贈寄付者〉敬称略　令和５年６月分

氏名	地区	物品
今村　玲子	清正	口腔ケアスポンジ
三樹アキノ	曽根	紙おむつ

〈香典返し〉敬称略　令和５年７月分

喪主(または寄付者)	故人	地区
黒木正重	黒木弘子	落鹿
長埜キクヨ	長埜且敏	別府
黒木よね子	黒木利治	別府
黒木典子	黒木康夫	切島山２
矢野哲朗	矢野重子	坪谷
大森福光	大森勝代	往還
大坪和幸	大坪利夫	春原
右田和枝	甲斐フタエ	花ヶ丘
稲田イサ子	稲田英雄	坪谷
松岡史己	松岡二美	坪谷
髙木恵子	髙木泰茂	切島山２
河内多恵子	三輪純子	山下

〈一般寄付金〉敬称略　令和５年７月分

氏名	金額
黒木　一彦	金一封

〈物品寄贈寄付者〉敬称略　令和５年７月分

氏名	地区	物品
吉川　実	堀一方	紙おむつ
児玉　清文	本宮	肌着・防水シーツ

【発行者】
社会福祉法人
日向市社会福祉協議会
［日向市生活相談・支援センター心から］
［日向市ボランティア・市民活動センター］

〔日向本所〕
〒883-0034　日向市大字富高207-3
日向市総合福祉センター
TEL(0982)52-2572／FAX(0982)52-9562
ホームページアドレス　http://hyuga-shakyo.or.jp/

〔東郷支所〕
〒883-0102　日向市東郷町山陰丙1265-2
日向市東郷地区総合福祉センター
TEL(0982)69-2116／FAX(0982)69-2274
Eメールアドレス　hyuga207@eagle.ocn.ne.jp

この情報誌は市民の皆様からいただいた社協一般会員会費で作られています。奇数月に発行。

この情報紙は再生紙を利用しています。
印刷所　有限会社　第一印刷